WorkSpaces 利用手順書_自席リモート環境

目 次

1.	はじめに	2
2.	事前準備	3
2.1.	. IP アドレス・ホスト名の確認	3
3.	クライアント証明書のインストール	4
3.1.	. 証明書のインストール	4
4.	WorkSpaces への接続	5
4.1.	. WorkSpaces Client のインストール	5
4.2.	. WorkSpaces の接続	9
5.	リモートデスクトップの設定(ここから WorkSpaces 上での作業です)	14
5.1.	自席への接続	14

【改廃履歴】

制定・改廃日	版数	改廃内容
2020/03/31	1.00	新規制定
2020/05/01	1. 10	nci.localのドメイン切り替えによる手順修正

1. はじめに

本手順書は、在宅業務用自宅端末から NCI 社内の自席にリモート接続する、

AWS WorkSpaces 接続を行うために必要な手順書です。

※ 本書は Windows 10 ベースです。

Windows7 や Mac OS の場合、一部表記が違う場合がありますが、 読み替えて作業を行ってください。

【AWS WorkSpaces 利用範囲】

① リモートデスクトップ

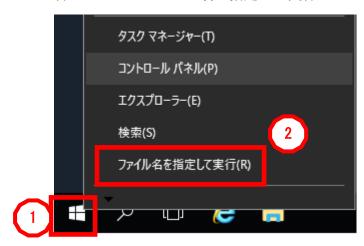
を変更してください。

【注意事項】

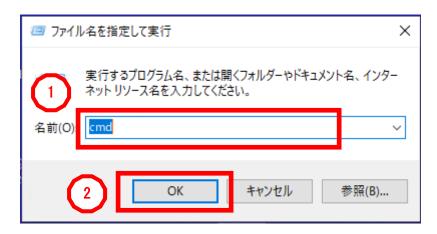
- WorkSpaces での作業は想定されていません。
 WorkSpaces から自席にリモート接続し作業をしてください。
- ② 第3月曜0:00-5:00 はメンテナンスのため利用できません
- ③ 自席 PC にリモートいたしますので、自席 PC は起動した状態である必要があります。
- ④ パスワードの有効期限が切れた場合、WorkSpaces へのログインができなくなります。 有効期限が切れる前に「【NCI】ADSelfService Plus 利用手順書.docx」を参照してパスワード

2. 事前準備

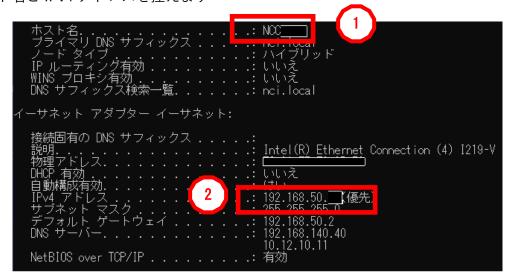
- 2.1. IP アドレス・ホスト名の確認
 - (1) Windows マークを右クリック→ファイル名を指定して実行をクリックします。



(2) 名前欄に[cmd]と入力し[OK]ボタンをクリックします。



(3) ホスト名と IPv4 アドレスを控えます



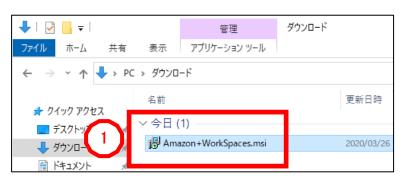
3.1. 証明書のインストール WorkSpaces 利用には NetAttest の証明書が必要となります。	
WorkSpaces 利用には NetAttest の証明書が必要となります。	
(VPN 接続するは必要ありません、証明書のインストールのみお願いいたします。)	
別紙『NetAttest_VPN 証明書 初期設定手順書』を参照の上、証明書をインストールして	ください。
※ プロトタイプ版を利用されていた方で、証明書および WorkSpaces Client をインスト-9ページの項番 4.2 まで手順をスキップしてください。	ール済みの方は

- 4. WorkSpaces への接続
 - 4.1. WorkSpaces Client のインストール
 - (1) ブラウザにて「https://clients.amazonworkspaces.com/」に接続すると WorkSpaces クライアントダウンロードページに遷移しますので、Windows デバイス用のアプリケーションをダウンロードします。

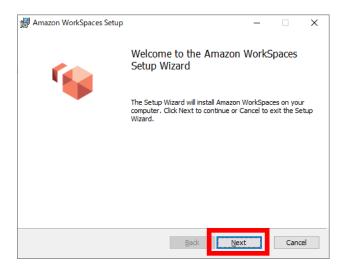
(Mac OS の場合は Mac OS X を選んでください)



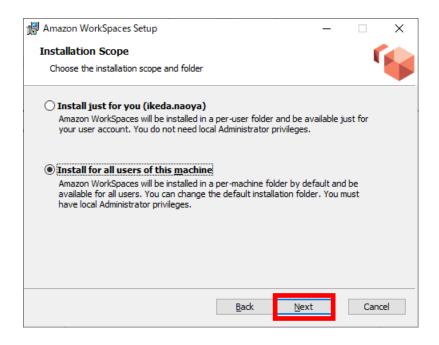
(2) ダウンロードされたファイルをダブルクリックします。



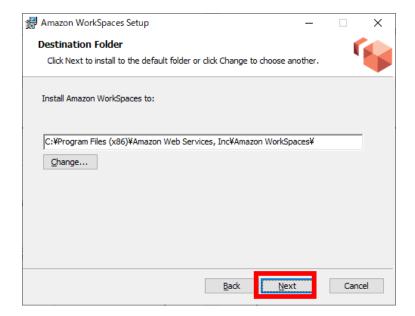
(3) 「Next」ボタンをクリックします。



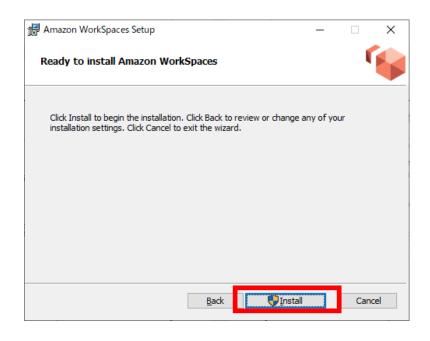
(4) 「Next」ボタンをクリックします。



(5) 「Next」ボタンをクリックします。



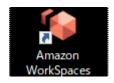
(6) [Install] ボタンをクリックします。



WorkSpaces 利用手順書_自席環境 (7) 「Finish」ボタンをクリックします。 ∰ Amazon WorkSpaces Setup Completed the Amazon WorkSpaces Setup Wizard Click the Finish button to exit the Setup Wizard.

4.2. WorkSpaces の接続

(1) インストールされた Amazon WorkSpaces アイコンをダブルクリックします。



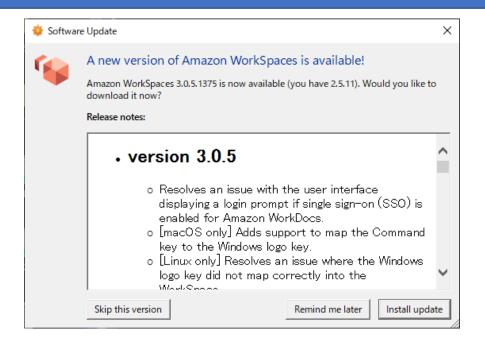
※注意※

起動後に以下の Update の表示がされる場合がありますが Update は行わないで[×]で閉じてください。

既知の不具合で Ver3.0 を利用すると WorkSpaces が利用できません。

インストールしてしまった場合は、一度アンインストールして、

再度ダウンロードしたモジュールからインストールをし直しする必要があります。



(2) 初回接続時のみ、登録コード【 wsnrt+AANYPC 】を入力し、

[登録]ボタンをクリックします。

※初回接続ではない場合は以下の手順にて登録コードを登録します。

- ① サインイン画面の右上にある歯車アイコンをクリックします。
- ② 「登録の管理」をクリックします。
- ③ 登録コード【 wsnrt+AANYPC 】を入力します。
- ④ [登録]ボタンをクリックします。





(3) 自身のドメインアカウントのユーザー名とパスワードを入力し、 [サインイン]ボタンをクリックします。 **\$ 0** ₩ 🛭 **WorkSpaces** WorkSpaces 次の情報を使用してログインしてください WorkSpaces 認証情報 ットワーク接続 0 ンターネット接続 VorkSpaces サービス 0 0 IDP ポート 4172 0 0 主復時間 (6 ms) パスワードを忘れた場合 右下のネットワークが緑チェックになっ ていない(!マーク)場合は、なんらか ネットワーク 🧭 クリックして原因を確認してください。

※下記画面が表示される場合は、パスワードの有効期限が過ぎています。

そのため、VPN 環境から ADSelfService Plus(https://pass.nci.co.jp)を利用し、

nci.local ドメインアカウントのパスワードを変更してください。

なお、VPN 環境にアクセスできない場合は、

IT インフラ・セキュリティグループ(tech_ml@nci.co.jp)までご連絡ください。



(4) Windows 画面が表示され、接続できました。

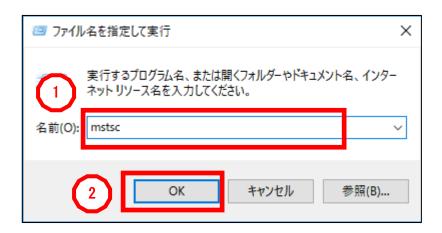
デスクトップにある Amazon WorkDocks は利用出来ませんので、削除してください。 WorkSpaces から切断するときは、 $[\times]$ ボタンか、「接続」 \to 「切断」で切断します。



- 5. リモートデスクトップの設定(ここから WorkSpaces 上での作業です)
 - 5.1. 自席への接続
 - (4) Windows マークを右クリック→ファイル名を指定をクリックします。



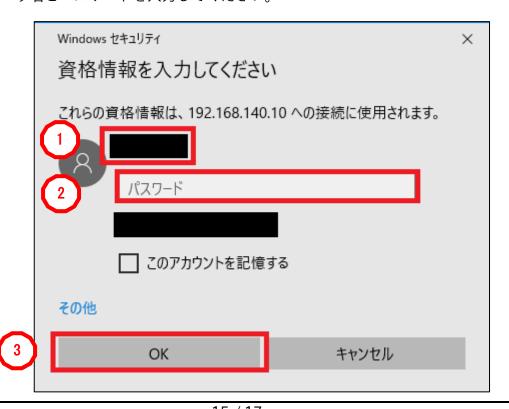
(5) 名前欄に[mstsc]と入力し[OK]ボタンをクリックします。



(6) コンピューター欄に項番 2.1 で控えた IP アドレスを入力し[接続]ボタンをクリックします。



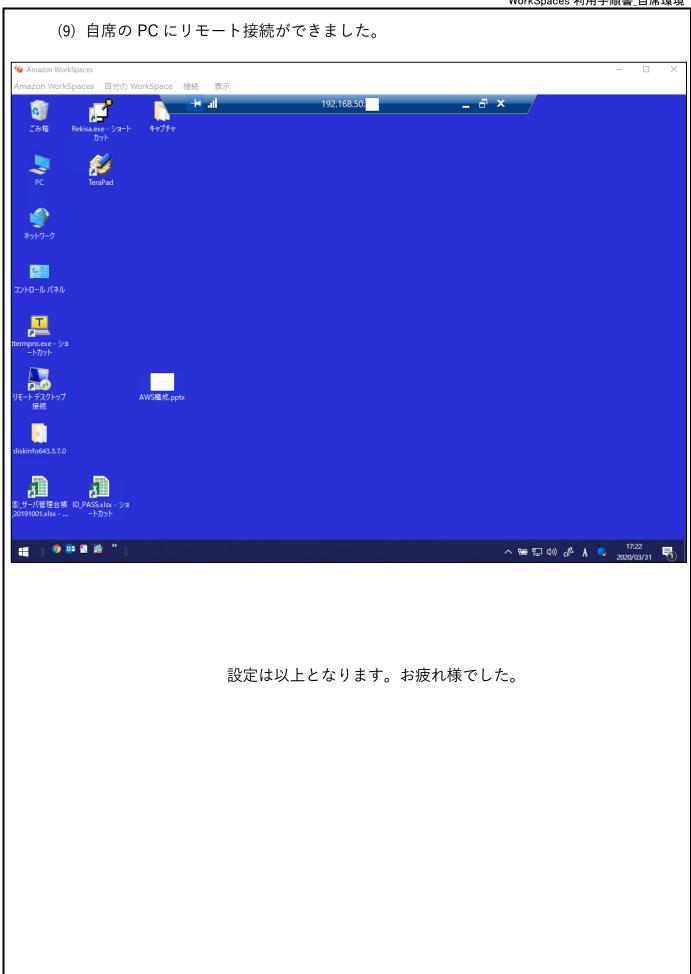
- (7) ①ユーザ名を確認→[②ドメインアカウントのパスワード]を入力して,
 - [③OK]ボタンをクリックします。
 - ※ユーザ名が異なる場合, [その他]をクリックしドメインアカウントの ユーザ名とパスワードを入力してください。



15 / 17

(8) 項番 2.1 で確認したホスト名であることを確認して[はい]ボタンをクリックします。





17 / 17